

(7)セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ＩＣＴ（Information and Communication Technology）分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能かつ高品質のプロダクト及び電子デバイスの開発・製造・販売から保守運用までを総合的に提供するトータルソリューションビジネスを営んでおります。当社は、経営組織の形態、製品・サービスの特性及び販売市場の類似性に基づき、複数の事業セグメントを集約した上で、「テクノロジーソリューション」、「ユビキタスソリューション」及び「デバイスソリューション」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントの事業の管理体制並びに製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

(1)テクノロジーソリューション

プロダクト・ソフトウェア・サービスが一体となった総合的なサービスを顧客に最適な形で提供するため、グローバルな戦略立案やコストマネジメントなどの事業管理を推進するための製品・サービス別のビジネス部門と、地域・業種別の営業部門による複合型の事業管理体制をとっております。

当該報告セグメントは、情報通信システムの構築などを行うソリューション／ＳＩ、アウトソーシングや保守サービスを中心とするインフラサービス、ＩＣＴの基盤となる、サーバやストレージシステムなどのシステムプロダクトと携帯電話基地局や光伝送システムなどの通信インフラを提供するネットワークプロダクトにより構成されています。

(2)ユビキタスソリューション

営業部門も含め製品別に独立した事業管理体制をとっております。

当該報告セグメントは、当社グループが実現を目指す「ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティ」（誰もが複雑な技術や操作を意識せずに、ＩＣＴが創出する価値の恩恵を享受できる社会）において、人や組織の行動パターンから生み出される様々な情報や知識を収集・活用するユビキタス端末あるいはセンサーとして、パソコン／携帯電話のほか、オーディオ・ナビゲーション機器や移動通信機器、自動車用電子機器により構成されています。

(3)デバイスソリューション

営業部門も含め製品別に独立した事業管理体制をとっております。

当該報告セグメントは、最先端テクノロジーとして、デジタル家電や自動車、携帯電話、サーバなどに搭載されるＬＳＩのほか、半導体パッケージ、電池をはじめとする電子部品により構成されています。

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,314,193	494,988	241,987	2,051,168	12,741	2,063,909
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26,249	54,400	26,704	107,353	22,966	130,319
計	1,340,442	549,388	268,691	2,158,521	35,707	2,194,228
セグメント利益又は損失（ ）	43,740	10,428	7,039	47,129	3,152	43,977

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	2,158,521
「その他」の区分の売上高	35,707
セグメント間取引消去他	122,415
四半期連結損益計算書の売上高	2,071,813

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	47,129
「その他」の区分の損失（ ）	3,152
全社費用（注）	37,085
セグメント間取引消去他	2,556
四半期連結損益計算書の営業利益	4,336

（注）「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,438,503	419,017	279,514	2,137,034	5,653	2,142,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	24,464	59,678	24,963	109,105	21,580	130,685
計	1,462,967	478,695	304,477	2,246,139	27,233	2,273,372
セグメント利益又は損失（ ）	58,308	28,752	18,056	47,612	3,902	43,710

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	2,246,139
「その他」の区分の売上高	27,233
セグメント間取引消去他	121,771
四半期連結損益計算書の売上高	2,151,601

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	47,612
「その他」の区分の損失（ ）	3,902
全社費用（注）	33,002
セグメント間取引消去他	113
四半期連結損益計算書の営業利益	10,821

（注）「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間における会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間については遡及適用後のセグメント情報となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間のセグメント利益又は損失（ ）は、「テクノロジーソリューション」で3,354百万円減少しております。

前第2四半期連結会計期間（自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	699,821	283,187	123,955	1,106,963	3,434	1,110,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,501	31,587	14,361	59,449	12,582	72,031
計	713,322	314,774	138,316	1,166,412	16,016	1,182,428
セグメント利益又は損失（ ）	44,561	12,463	3,383	53,641	1,675	51,966

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	1,166,412
「その他」の区分の売上高	16,016
セグメント間取引消去他	67,985
四半期連結損益計算書の売上高	1,114,443

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	53,641
「その他」の区分の損失（ ）	1,675
全社費用（注）	19,465
セグメント間取引消去他	1,426
四半期連結損益計算書の営業利益	31,075

（注）「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

当第2四半期連結会計期間（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 （注）	合計
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	計		
売上高						
外部顧客への売上高	772,149	227,638	144,967	1,144,754	3,023	1,147,777
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,230	35,109	14,126	62,465	11,028	73,493
計	785,379	262,747	159,093	1,207,219	14,051	1,221,270
セグメント利益又は損失（ ）	55,726	11,607	10,419	54,538	2,355	52,183

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、次世代スーパーコンピュータ事業、当社グループ会社向け情報システム開発・ファシリティサービス事業及び当社グループ従業員向け福利厚生事業等が含まれております。

2. 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	1,207,219
「その他」の区分の売上高	14,051
セグメント間取引消去他	68,902
四半期連結損益計算書の売上高	1,152,368

（単位：百万円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	54,538
「その他」の区分の損失（ ）	2,355
全社費用（注）	16,380
セグメント間取引消去他	2,146
四半期連結損益計算書の営業利益	33,657

（注）「全社費用」は、主に報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究等の戦略費用及び親会社におけるグループ経営に係る共通費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間における会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結会計期間については遡及適用後のセグメント情報となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結会計期間のセグメント利益又は損失（ ）は、「テクノロジーソリューション」で1,658百万円減少しております。

【関連情報】

地域ごとの情報

売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
1,378,540 (66.5%)	339,559 (16.4%)	135,587 (6.6%)	218,127 (10.5%)	693,273 (33.5%)	2,071,813 (100.0%)

当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
1,292,123 (60.1%)	414,237 (19.2%)	198,619 (9.2%)	246,622 (11.5%)	859,478 (39.9%)	2,151,601 (100.0%)

前第2四半期連結会計期間（自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
759,560 (68.2%)	170,964 (15.3%)	70,659 (6.3%)	113,260 (10.2%)	354,883 (31.8%)	1,114,443 (100.0%)

当第2四半期連結会計期間（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）（単位：百万円）

国内 （日本）	海外				合計
	EMEA	米州	APAC・中国	計	
708,351 (61.5%)	213,677 (18.5%)	101,222 (8.8%)	129,118 (11.2%)	444,017 (38.5%)	1,152,368 (100.0%)

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 海外の各区分に属する主な国又は地域

(1) EMEA（欧州・中近東・アフリカ）……イギリス、ドイツ、スペイン、フィンランド、スウェーデン

(2) 米州 ……米国、カナダ

(3) APAC（アジア・パシフィック）・中国…オーストラリア、シンガポール、韓国、台湾、中国

3. ()内は連結売上高に占める割合であります。